…先輩～
まずいんじゃないですか
ありゃ結構マジ入ってますよ
美代ちゃん先生…

ふん
どうってことないさ

まあ
俺に任せな

丸くおさめて
やるからさ

ぱさっ

今日はもういいや～
仕事おしまい～！

職員室

ぎゅ～～っ

ギシッ

ん～～!!

また私が
最後まで
残ったのね…

ベーベーは
大変だわ…

…文芸部
どうなるのかな

これでフツーの部に
なってくれれば
いいんだけど…

そうなりゃ私が
ちょっとは自腹を切っても
いいのよね～

はー

そもそもどーして
春山くんが
部長になったんだろ…

せーんせ！

…春山くん？
なによ…
もう帰るんだけど…

ダメよ！
買う本とかは
いくら自由といっても
偏りすぎなの！

あんたたちね
どれくらい
胡散がられてるか
知ってる？

先生方の間でも
むちゃくちゃ
評判悪いし！

私なんか
学年主任にまで
睨まれて――

つー

……
……あれ？

……
……わ……
私……

……どうしてあんな……
……ひとごとじゃ……？

よろ

トクン

これで美代先生は
俺の支配下に入りました！

ぐぃっ！

ひゃんっ

美代先生は
俺の命令には

ひうんっ

むに

むに

むに

はふっ

どんな無茶な
命令だとしても
絶対に必ず
服従する！

私…は春山くんに
絶対…服従……
する……のね？

絶対…服従……
……服従……？
する……？ え…？

くどくどと
口答え
しないでほしいな

れろ

れろ

ご…ごめんなさい
春山くん…

ちょっと部室に
来てくれませんか

そっ…
そう…ね…

まぁ その他
いろいろと

今日のこととか
もういっぺんじっくりと
話し合いたいんで

――ふふん
ちょろいもんだ

俺の呪術の
知識を使えば
こんな女…

続きはコミックアンリアル Vol.4 でお楽しみください♥